

# 山形陸上競技協会 第45回強化記録会

兼 第72回国民体育大会陸上競技山形県予選会

## 競技注意事項

1. 本大会に適用する競技規則は、2017年度日本陸上競技連盟競技規則による。

(1) ハードルの区分と高さは次の通りとする。

区分	一般 (高さ/距離)	中学 (高さ/距離)
男子110mH	1.067m/9.14m	0.914m/9.14m
女子100mH	0.838m/8.50m	0.762m/8.00m

(2) 投てきの区分と重量は次の通りとする。

区分	男子			女子	
	一般	高校	中学	一般高校	中学
砲丸	7.260kg	6.0kg	5.0kg	4.0kg	2.721kg
円盤	2.0kg	1.75kg	1.5kg	1.0kg	1.0kg
ハンマー	7.260kg	6.0kg	なし	4.0kg	なし
ジャベリック	なし	なし	0.300kg	なし	0.300kg

2. 競技用具は、棒高跳のポールを除き、主催者の用意した物を使用する。

3. ①招集所はバックスタンド裏に設置する。

②招集開始（点呼開始）時刻は設けない。競技者が招集所に来た時点で点呼・手荷物確認等を行う。競技者は**招集完了時刻の5分前までに点呼を受けること。**

③招集所で点呼を受けた競技者は、競技日程に記載されている現地集合時刻までに各競技場所に移動すること。

競技・種目	招集完了時刻	現地集合時刻
トラック競技	競技開始20分前	競技開始10分前
フィールド競技（棒高跳以外）	競技開始40分前	競技開始30分前
棒高跳	競技開始50分前	競技開始40分前

④欠場する場合は招集完了時刻までに欠場届を招集所に提出すること。

⑤招集完了時刻に別種目に出場している場合は、二種目同時出場届を招集完了時刻までに招集所に提出すること。

4. 競技について

- (1) 長さを競う跳躍競技及び投てき競技は4回試技とする。ただしハンマー投は、3回試技とする。
- (2) 投てき種目の砲丸投・やり投げは主競技場、円盤投げ・ハンマー投げは補助競技場で実施する。
- (3) トラック競技において、不正スタートと判定された競技者は一度目の不正スタートでも失格となる。

(4) 跳躍競技のバーの上げ方は次の通りとする。

	練習	1	2	3	4	5	
男子 走高跳	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	以後 5cm
男子 棒高跳	*	2.80	3.00	3.20	3.40	3.60	以後 10cm
女子 走高跳	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	以後 3cm
女子 棒高跳	2.00	2.20	2.40	2.60	2.70	2.80	以後 10cm

\*男女棒高跳の練習の高さは、2.00mから50cm毎に設定し、状況に応じて審判長が決定する。

## 5. 練習会場について

### (1) サブグラウンドについて

- ①円盤投げ、ハンマー投げの競技が行われるため、競技の進行を優先する。
- ②事故防止のため、サブグラウンドのフィールド内芝地でのウォーミングアップは禁止する。
- ③投てき競技の試技中は、サークル周辺のトラック部分約100mを進入禁止とする。

### (2) 運動広場について

投てきの練習会場として使用を認めるが、安全管理に十分配慮し、必ず付き添いを付け周囲を確認して練習すること。

### (3) 主競技場の雨天走路について

事故防止のため練習会場としては開放しない。ただし、荒天時については事故防止のためにジョグとストレッチのみの使用を認める場合がある。

## 6. その他

競技中の事故について、主催者は応急処置を行うが、以後については各自の責任で対応すること。